

PRIMEQUEST 3000 シリーズ

Marvell (Qlogic / Cavium) 製 16Gbps/32Gbps ファイバーチャネルカード

ソフトウェアインストールガイド v9.4.7.20

Windows ドライバ、QCC

FC : v9.4.7.20

QLogic Converge Console CLI : v2.6.00.03



製品の呼び方

本文中の製品名称を次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
Microsoft® Windows Server® 2019 Standard	Windows Server 2019
Microsoft® Windows Server® 2019 Datacenter	
Microsoft® Windows Server® 2019 Essentials	
Microsoft® Windows Server® 2022 Standard	Windows Server 2022
Microsoft® Windows Server® 2022 Datacenter	
ファイバーチャネルカード	FC カード, 本カード
QLogic Converge Console	QCC

■ 商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

Red Hat および Red Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

目次

PRIMEQUEST 3000 シリーズ	i
1. 概要	1
1.1. ドライバ、およびツールについて	1
2. インストール手順	2
2.1. ドライバ インストール手順	2
2.2. QCC のインストール手順	3
3. ドライバ バージョンの確認	4
3.1. ドライバ バージョンの確認方法	4
4. ファームウェアバージョンの確認	5
4.1. QCC CLI でのファームウェアバージョン確認	5
5. QCC のアンインストール	8
5.1 QCC のアンインストール	8

1. 概要



- 1) 本ソフトは、PRIMEQUEST に搭載された以下の FC カードに対して使用可能です。

FC カード型名	ベンダ型名
MC-OJFCP1/P1L, MC-OJFCP2/P2L	QLE2690
MC-OJFCQ1/Q1L, MC-OJFCQ2/Q2L	QLE2692
MC-OJFCK1/K1L, MC-OJFCK2/K2L	QLE2740
MC-OJFCL1/L1L, MC-OJFCL2/L2L	QLE2742

- 2) 本ソフトを FC カードで使用する場合、FC カードのファームウェアは以下表の版数が必要です。
4 章を参照して、ファームウェア版数を確認してください。

FC カード型名	ベンダ型名 (OCManager 上表示)	ファームウェア版数
MC-OJFCP1/P1L MC-OJFCP2/P2L	QLE2690	9.10.11
MC-OJFCQ1/Q1L MC-OJFCQ2/Q2L	QLE2692	
MC-OJFCK1/K1L MC-OJFCK2/K2L	QLE2740	
MC-OJFCL1/L1L MC-OJFCL2/L2L	QLE2742	

ファームウェアが上記の表より古い版数の場合は、下記 URL よりファームウェアを入手しアップデートしてください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/3000-bios/peripheral.html>

1.1. ドライバ、およびツールについて

本ソフトウェアキットは、ドライバ、および QLogic Converge Console で構成されます。

◆ドライバ

FC ドライバ ql2300.sys

◆QLogic Converge Console (CLI)

【注意】

- ・本ガイドに記載のある機器をご使用の際は、ドライバ、およびツールを適用してください。
- ・リモートデスクトップを利用してクライアントからのドライバ削除や更新は実施しないでください。
- ・本版数より、GUI 版の提供が廃止となり、CLI 版のみの提供となります。ご了承ください。

2. インストール手順

重要

- 1) ドライバとツールのインストールは管理者権限で行ってください。
- 2) 本ドライバ(ドライババージョン V9.4.7.20) 版数以外が適用されている場合は、本ドライバを上書きインストールしてください。

Server View Install Manager を使用して OS をインストールしている場合は、既に QCC(CLI 版)が適用されています。
それ以外の方法で OS をインストールした場合は、別途 QCC を適用する必要があります。
- 3) インストールは Windows Server 2019/2022 共通です。

ΦPOINT

- 起動時に「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示された場合「キャンセル」をクリックします。

2.1. ドライバ インストール手順

1. 下記の URL から、ドライバをダウンロードします。
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/3000/>
2. ダウンロードしたドライバキットをサーバにコピーし解凍します。
3. デバイスマネージャを開き「記憶域コントローラ」を選択します。
4. 「QLogic Fibre Channel Adapter」を右クリックし“ドライバの更新(P)”を開きます。
5. 「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(R)」をクリックします。
2 項でコピーしたドライバフォルダを参照します。
 - 1) 「次の場所でドライバソフトウェアを検索します」でフォルダを選択し[次へ]をクリックします。
 - 2) ドライバの適用を開始します。
6. 「記憶域コントローラ」に表示されている“QLogic Fibre Channel Adapter”分ドライバの適用を実施します。
7. 適用が完了したらシステムを再起動してください。
8. 「3. ドライバ バージョンの確認」を参照して、ドライバのバージョンを確認します。

2.2. QCC のインストール手順

※本版数から QCC GUI 版の提供が廃止となりました。ここでは、QCC CLI 版のインストール方法を記述します。
また、QCC を用いてファームウェア・ドライバ版数を確認する事ができます。

2.2.1. QCC CLI のインストール

1. ダウンロードしたソフトウェアキットに同梱される QCC インストーラーを任意のフォルダにコピーします。
2. インストーラーを実行します。
例)「setup.exe」
3. インストーラーが起動します。
以降、インストーラーの指示に従いインストールします。
4. インストール完了後はシステムを再起動してください。

3. ドライバ バージョンの確認

ドライバ バージョンの確認方法について説明します。

3.1. ドライバ バージョンの確認方法

1. 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「管理ツール」→「サーバーマネージャ」の順にクリックします。
2. 「診断」ツリー配下の「デバイス マネージャ」をクリックします。
3. 「記憶域コントローラ」をダブルクリックします。
4. 確認するアダプタをダブルクリックします。(QLogic Fibre Channel Adapter)
5. 「ドライバ」タブをクリックします。
バージョン『9.4.7.20』を確認します。
6. 「OK」をクリックし、プロパティ画面を閉じます。

4. ファームウェアバージョンの確認

【重要】

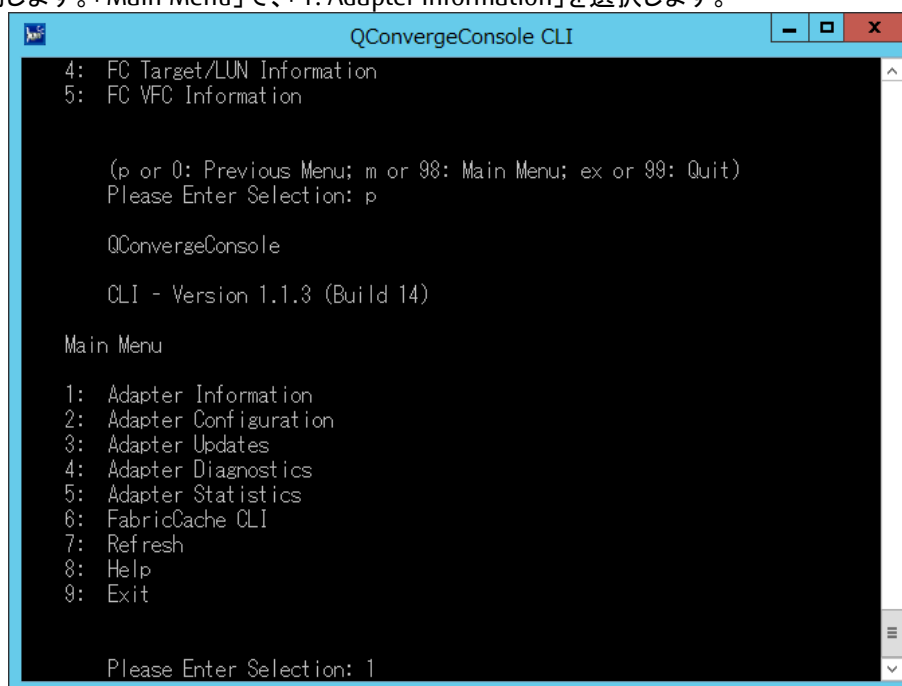
FC カードの交換を行った場合、ご利用の環境によってファームウェアを更新する必要があります。
以下のサイトよりファームウェアモジュールをダウンロードしアップデートを行ってください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/3000/>

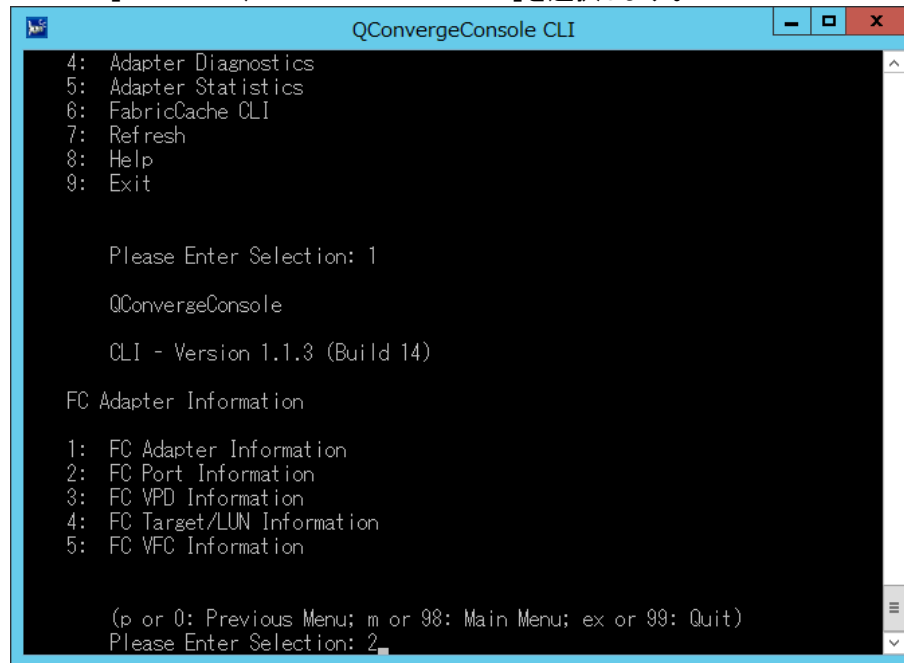
4.1. QCC CLI でのファームウェアバージョン確認

QCC CLI で、ファームウェアバージョンを確認する方法を説明します。

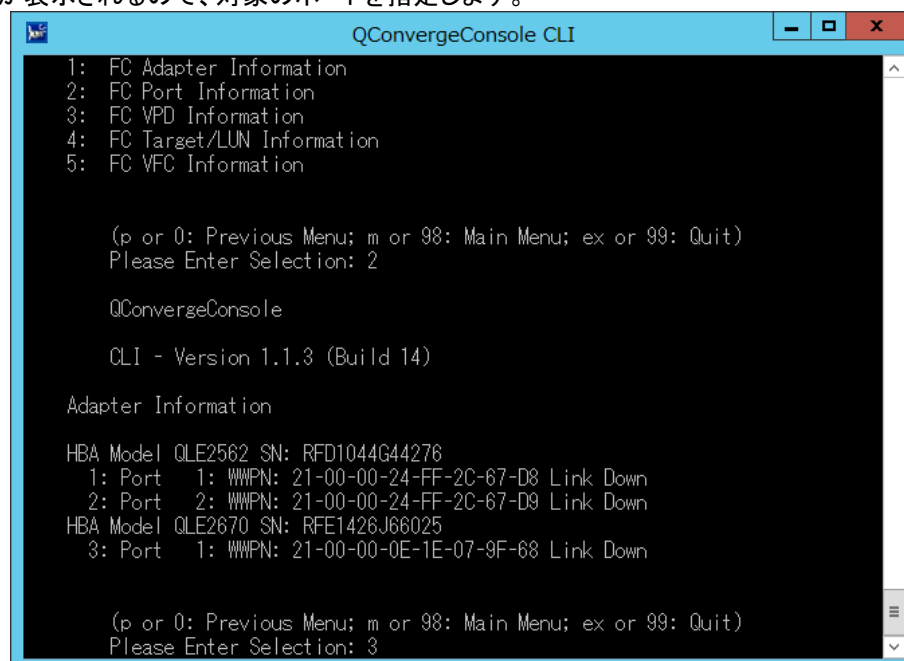
1. QCC CLI を起動します。
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「QLogic Corporation」→「QCC CLI(localhost)」の順にクリックします。
または、デスクトップに保存されている「QCC CLI(localhost)」を起動します。
2. QCC CLI が起動します。「Main Menu」で、「1: Adapter Information」を選択します。



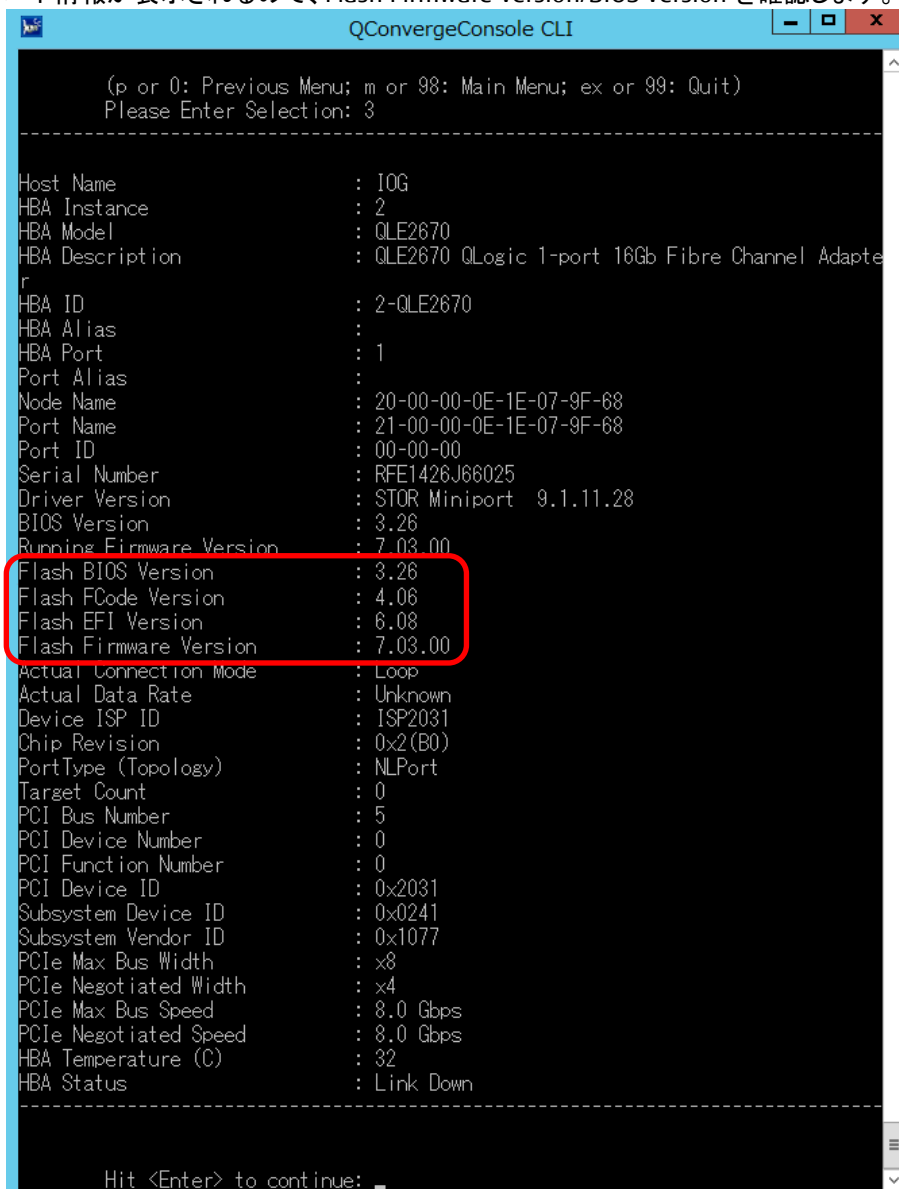
3. 「FC Adapter Information」メニューで、「2: FC Port Information」を選択します。



4. ポートのリストが表示されるので、対象のポートを指定します。



5. 対象ポートのポート情報が表示されるので、Flash Firmware Version/BIOS Version を確認します。



```
QConvergeConsole CLI
(p or 0: Previous Menu; m or 98: Main Menu; ex or 99: Quit)
Please Enter Selection: 3
-----
Host Name           : IOG
HBA Instance        : 2
HBA Model           : QLE2670
HBA Description      : QLE2670 QLogic 1-port 16Gb Fibre Channel Adapter
HBA ID              : 2-QLE2670
HBA Alias           :
HBA Port            : 1
Port Alias          :
Node Name           : 20-00-00-0E-1E-07-9F-68
Port Name           : 21-00-00-0E-1E-07-9F-68
Port ID             : 00-00-00
Serial Number        : RFE1426J66025
Driver Version       : STOR Miniport 9.1.11.28
BIOS Version         : 3.26
Running Firmware Version : 7.03.00
Flash BIOS Version   : 3.26
Flash FCode Version  : 4.06
Flash EFI Version    : 6.08
Flash Firmware Version : 7.03.00
Actual Connection Mode : Loop
Actual Data Rate      : Unknown
Device ISP ID         : ISP2031
Chip Revision         : 0x2(B0)
PortType (Topology)   : NLPort
Target Count          : 0
PCI Bus Number        : 5
PCI Device Number     : 0
PCI Function Number    : 0
PCI Device ID         : 0x2031
Subsystem Device ID    : 0x0241
Subsystem Vendor ID    : 0x1077
PCIe Max Bus Width     : x8
PCIe Negotiated Width  : x4
PCIe Max Bus Speed     : 8.0 Gbps
PCIe Negotiated Speed  : 8.0 Gbps
HBA Temperature (C)    : 32
HBA Status            : Link Down
-----
Hit <Enter> to continue:
```

5. QCC のアンインストール



- 1) アンインストールは管理者権限で行ってください。
- 2) アンインストールは Windows Server 2019 / 2022 共通です。

5.1 QCC のアンインストール

QCC のアンインストール方法を説明します。

1. 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「プログラムと機能」または「プログラム (プログラムのアンインストール)」をダブルクリックします。
3. 「Qconverge Console」を右クリックし、「アンインストールと変更」をクリックします。
4. 「SANsurfer FC HBA Management Agent」を右クリックし、「アンインストール」をクリックします。
5. 画面の指示に従って、アンインストールをします。

以上

Marvell (Qlogic / Cavium)製 16Gbps/32Gbps ファイバーチャネルカード
ソフトウェアインストールガイド v9.4.7.20
Windows ドライバ

CA92344-5491-01

発 行 日 2023 年 7 月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。